

第15回全国幼稚園スポーツチャンバラ選手権大会 報告

今年の2月8日（土）に大雪のため延期致しました大会が、7月6日（日）に横浜市たきがしら会館体育館で行われました。蒸し暑い中で行われましたが、病人けが人もなく無事に終了致しました。一時は開催場所の確保が難しく、中止も検討致しましたが、開催を望む声に押され、無事開催することができ安堵致しております。

当初の開催場所とは違ったため、今までと勝手が違って選手及び保護者の皆様には大変ご不便をお掛けし、誠に申し訳なく存じます。この場をお借りしてお詫び申し上げます。

さて、大会はと言うと延期したにもかかわらず、75名もの選手が集まってくれました。無級者は初心者体験という形で年中と年長に学年を分けて行い、有級者はグランドチャンピオンを目指し、基本動作から熱い戦いが繰り広げられました。

基本動作で優勝した大阪の木岡選手は、昨年度この大会に出場して基本動作と打突の両部門でグランドチャンピオンに輝いた木岡夢結選手の弟で、お姉ちゃん同様鋭い剣の振りを見せてくれました。

打突の小太刀の部決勝は同門対決となりました。千葉県の及川選手と小関選手はいつも練習している仲間です。一進一退の攻防があり、及川選手が優勝しました。長剣の部決勝は、兵庫県の外間選手と大阪府の木岡選手との近畿勢の対決となりました。木岡選手はこれに勝つとグラチャン挑戦権が掛っていたのですが、外間選手に一步及ばず両部門でのグランドチャンピオンの夢は断たれてしまいました。

幼児とはいえ、基本動作も打突も年々技量が上がってきていることには本当に驚かされます。過去にこの大会で優勝した選手たちが、少年少女大会や全日本、世界大会などで活躍している姿を見ると、今回の選手たちもゆくゆくは日本代表に名を連ねる選手になるのかと思うとワクワクし、先がとても楽しみです。

来る8月24日には全日本選手権が控えています。これからもしっかりと練習を重ねて頑張ってもらいたいと願っております。

最後に、審判の労をお取りいただいた先生方、裏方の先生方本当にお疲れ様でした。

ありがとうございました。

全国幼稚園普及委員会 東前昭良